

事業番号	15 10 01	事業改善シート (29年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課
		実施期間	S40 ~	E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)					
プロジェクト	8 教育再生プロジェクト、4 健康づくり・医療充実プロジェクト				
施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 3 豊かな心と健やかな身体の育成				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○本県の児童・生徒の体力は、向上傾向(全国49.9点・本県50.1点)にあるものの、県総合5か年計画達成目標の目安値を下回っており、引き続き体力向上に向けた全県的な取組が課題となっている。 ○適切で効果的な運動部活動の実施及び指導者の資質・能力の向上が、求められている。 ○子どもの体力向上を図る取組として、幼児期からの運動の習慣化が、全国的に着目されている。				29年度 決算額	10,942 千円							
					職員数	7.00 人							
目指す姿	○子どもたちの運動・スポーツに親しむ機会が充実することで、運動が習慣化され、子どもの体力・運動能力が向上する。 ○運動部活動の充実は、本県の中高生の体力及び競技力の向上が図られると共に、生涯にわたってスポーツに親しむ資質が育成される。 ○幼児期から運動遊びに取り組むことで、体を使った遊びが好きで、屋内外で運動をする元気な子どもたちが増加している。 (主な実施内容:指導者研修、外部指導者の派遣、「長野県版運動プログラム」普及のための講習会の開催 など)												
事業 コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越					No	成果指標	27年度	28年度	29年度		
		当初予算	10,883	14,227	11,383	37,728					目標値	成果	達成状況
		補正予算					①	体力合計点	50.1点	50.1点	51点台	50.4点	未達成
		合計(A)	10,883	14,227	11,383	37,728	②	体力合計点の全国順位	19位	23位	10位台	23位	未達成
	Aの 財源	一般財源	9,094	10,108	9,871	24,516							
		県債											
		国庫支出金	1,789	4,119	1,512	13,212							
		その他	0	0	0	0							
	決算額(B)	9,972	12,480	10,942									
概算 人件 費	職員数(人)	7.00	7.00	7.00	7.00								
	概算人件費(C)	57,932	55,398	56,714	56,714								
概算事業費(B(A)+C)	67,904	67,878	67,656	94,442									
成果指標 設定理由	①本県の子どもの体力・運動能力等の状況を把握するため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における体力合計点を指標に設定 ②本事業の成果を把握するため、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における体力合計点の全国順位を指標に設定												

目標に対する 成果の状況	体力合計点は、目標値には及ばなかったものの、昨年度より上昇し、本調査がはじめて以来の最高得点を記録した。各カテゴリーで見ると、女子が小・中学校ともに全国平均を下回ったが、ともに過去最高得点となった。男子は小・中学校ともに全国平均を上回り、小学校男子が過去最高得点となった。全国順位は、全国平均も過去最高得点を記録するなど伸び率が高く、昨年度と同じ23位であった。
-----------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのようにし ていきたいか	□ 事業を実施しない ■ 事業を見直して実施 □ 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	体力は着実に向上しているが、体育授業以外の1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合が高く、同総運動時間は小学校男女とも全国最下位となっている。	全国体力・運動習慣調査において「運動が好き」、「体育の授業が楽しい」と肯定的な回答をしている児童生徒の割合が全国平均を上回っていることを強みに、運動の楽しさや生活における運動の必要性が実感できる体育の授業づくりを一層進め、体力の向上を図る。 また、部活動指導員の任用や総合型地域スポーツクラブとの連携による合同部活動等を支援し、部活動指導の充実及び生徒のスポーツ環境の整備を推進する。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	29年度		30年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		体育教科研究事業費	学校における体育・保健体育担当教職員の指導力向上研修を実施	2.00	1,546	1,386	1,659
2		学校体育実技認定・指導事業費	学校体育の充実にに向けた武道等実技研修及び指導者派遣を実施	2.00	1,989	1,931	1,989
3		運動部活動支援事業費	運動部活動の充実にに向けた指導者派遣及び研修会等を実施	2.00	6,155	6,107	31,520
4	8-1-3 4-1-2	長野県版「運動プログラム」普及事業費	幼保小中学校教職員及び地域指導者等に本県の子どもの体力・運動能力の向上を図る「運動プログラム」の普及を図った	1.00	1,693	1,518	2,560
合計				7.00	11,383	10,942	37,728

事業改善シート附表

事業番号 15 10 01	事業名	子どもの運動・スポーツ機会の充実事業費				部局 教育委員会事務局	課・室 スポーツ課	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検										
		細事業No	細事業名	項目	実施方法			29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	27年度	28年度	29年度			総合5か年計画プロジェクト		県民協働事業改善
当初 (千円)	当初 (千円)					要求 (千円)	当初 (千円)				補正 (千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	体育教科研究事業費	子どもの体力向上指導者研修	直接	学習指導要領に基づく指導の充実を図るため、体力向上指導者研修会（中央研修会）に参加者を派遣する。（参加者数：8人）	子どもの体力向上指導者研修（中央研修会）への参加者の派遣（参加者数：8人）	計画通り ○	433	525	367	367		367		7-1,3				15-09-02
1	体育教科研究事業費	小学校体育実技指導者講習会	直接	小学校体育の実技指導の向上とともに、地域講習会の指導者の養成を図るため、講習会を開催する。（郡市講習会受講者数：640人）	中央研修会の内容を伝達（郡市講習会受講者総数593人）	計画通り ○	114	127	110	110		107		7-1,3				〃
1	体育教科研究事業費	小中学校体育・スポーツ研究協議会	直接	小中学校全体育主任等を対象とした体育科経営に関するマネジメント能力を高めるため、研修を開催する。（参加者数：540人）	小中学校体育・スポーツ研究協議会（体育主任会）の実施（参加者数：546校（全ての公立小中学校））	計画通り ○	865	1,008	1,062	1,062		907		7-1,3				〃
1	体育教科研究事業費	高等学校保健体育主任研究協議会	直接	公立高等学校の保健体育科教諭を対象とした頭頸部外傷の現状と予防、事故対応等の知識を高めるため、研修を開催する。（参加者数：84人）	高等学校保健体育主任研究協議会の実施（参加者数：84人）	計画通り ○			7	7		5		7-1,3				
2	学校体育実技認定・指導事業費	学校体育実技（武道）講習会	直接	安全で楽しい武道指導の実施のため、武道経験が少ない保健体育科教員等に武道の基本的な知識や技能を身に付けるため、講習会を開催する。（参加者数：36人）	武道経験が少ない教職員に基本的な知識や技能を身に付けることを目的とした講習会を開催し、46名参加した。	計画通り ○	457	468	494	494		449		7-1,3				15-09-03
2	学校体育実技認定・指導事業費	学校体育実技指導協力者派遣事業	直接	実技指導の堪能な指導者を学校に派遣し、体育授業の充実を図り、運動好きな児童生徒の育成を目指す。（派遣校数：67校）	小・特別支援学校の水泳の授業、中・高・特別支援学校の武道・ダンス等の体育の授業で64校に派遣した。	計画通り ○	1,495	1,495	1,495	1,495		1,482		7-1,3				〃
3	運動部活動支援事業費	外部人材による高等学校運動部活動支援事業	直接	高等学校の運動部活動に、専門的な技術指導力を有する外部指導者を派遣し、地域社会との連携を深めるとともに、運動部活動の充実と活性化を図る。（派遣人数：98人）	専門的な指導者が不足する高等学校の運動部活動へ外部指導者または研修会講師等を98人派遣した。	計画通り ○	4,304	6,151	4,998	4,998		4,947		7-1,3				15-09-04
3	運動部活動支援事業費	運動部活動イノベーション事業	直接	「長野県中学生期のスポーツ活動指針」の理念に基づき、中学生の心身の発育・発達段階に適切で効果的な指導や運営が、運動部活動で実践されるように指導者の資質と指導力の向上を目指した研修会や調査研究、講師派遣等を行う。（各事業参加のべ人数：600人）	運動部活動指導者を対象とした研修会の開催。及びアスレティック・トレーナーやトップアスリート等の指導者を派遣した。	計画通り ○	2,409	2,908	1,157	1,157		1,160		7-1,3				〃
4	長野県版「運動プログラム」普及事業費	児童生徒の体力向上支援事業	直接	体育・保健体育で扱う運動領域の系統性に着目した運動遊び（プログラム）の開発・実践、普及を通して、進んで体を動かそうとする児童生徒の育成を図る。（委員会開催数：4回）	幼児期からの運動習慣形成について全県に発信するために、体力向上支援委員会を開催し、児童生徒の体力テストの分析をもとに、より効果的な事業内容や指導法の検討を行った。	計画通り ○	211	946	1,095	1,095		920	8-1-3 4-1-2	7-1,3	1,095			15-09-05
4	長野県版「運動プログラム」普及事業費	キッズ運動遊びどこでもゼミナール	直接	長野県版運動プログラムの運動遊びの普及を図るため、幼保小の教職員、地域指導者、保護者を対象にした出前ゼミナールを開催する。（ゼミナール開催数：10回）	長野県版運動プログラムの運動遊びの普及を図るため、幼保小の教職員、地域指導者、保護者を対象にした出前ゼミナールを9回（市町村から要望のあった回数）実施し、園児・児童894名が参加した。	計画通り ○	221	223	228	228		228	8-1-3 4-1-2	7-1,3	228			〃
4	長野県版「運動プログラム」普及事業費	「体づくり運動」実技講習会事業	直接	本県の小中学校の課題の体力・運動能力の向上を目指し、専門的に研究を行っている講師を学校に派遣し、授業での活用や一校一運動の充実を図る。（講習会開催数：20回）	小中学校の課題の体力要素や運動能力の向上を目指し、専門的に研究を行っている講師を学校に派遣し、授業での活用や一校一運動の充実を図った。（講習会：14回開催（市町村から要望のあった回数）） ・小学校実技講習会に児童795名が参加した。 ・中学校実技講習会に1290名が参加した。	計画通り ○	374	376	370	370		370	8-1-3 4-1-2	7-1,3	370			〃
合 計							10,883	14,227	11,383	11,383	0	10,942			1,693			